

# 定期作況報告

平成28年6月  
(6月20日現在)

北海道立総合研究機構 北見農業試験場

# 1. 気象経過

5月下旬：最高気温は平年より極めて高く、最低気温は平年より高く、平均気温は平年より極めて高かった。降水量は平年よりやや少なかった（平年比70%）。日照時間は平年より多かった（平年比151%）。

6月上旬：最高気温、最低気温および平均気温はともに平年より極めて低かった。降水量は平年より極めて多かった（平年比370%）。日照時間は平年よりやや少なかった（平年比73%）。

6月中旬：最高気温は平年より極めて低く、最低気温は平年並で、平均気温は平年よりやや低かった。降水量は平年並であった（平年比106%）。日照時間は平年並であった（平年比103%）。

以上のことから、この1か月間（5月下旬～6月中旬）は、気温は平年並で、降水量は平年より多く、日照時間は平年並であった。

気 象 表

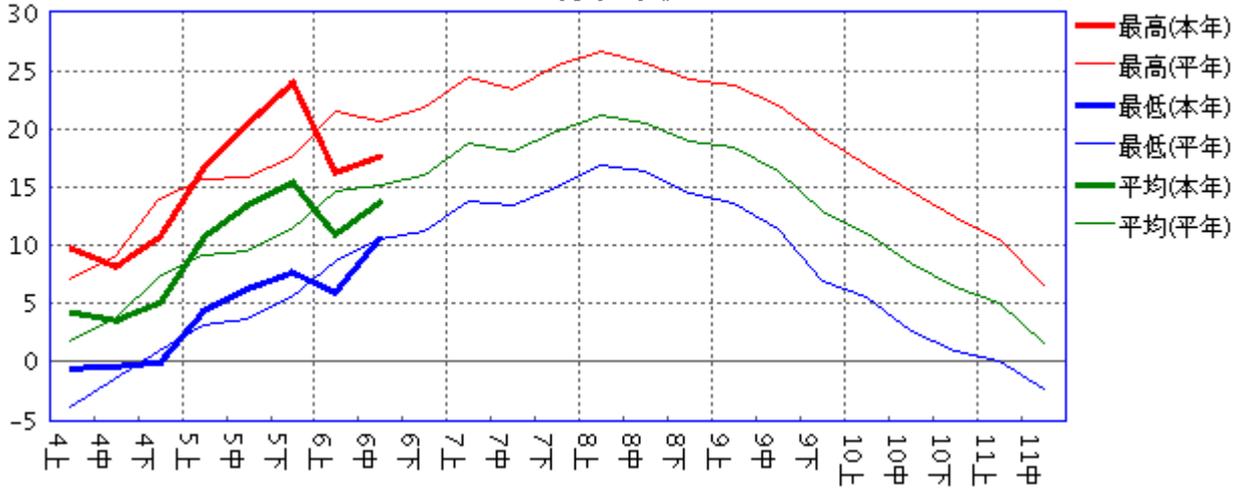
月 旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)		
	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
5月 下旬	15.3	11.4	3.9	24.0	17.6	6.4	7.6	5.5	2.1
6月 上旬	10.9	14.7	-3.8	16.3	21.5	-5.2	6.0	8.6	-2.6
6月 中旬	13.7	15.2	-1.5	17.6	20.7	-3.1	10.5	10.6	-0.1

月 旬	降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
5月 下旬	14.0	20.0	-6.0	89.8	59.4	30.4
6月 上旬	57.0	15.4	41.6	45.1	62.1	-17.0
6月 中旬	29.5	27.8	1.7	46.3	44.8	1.5

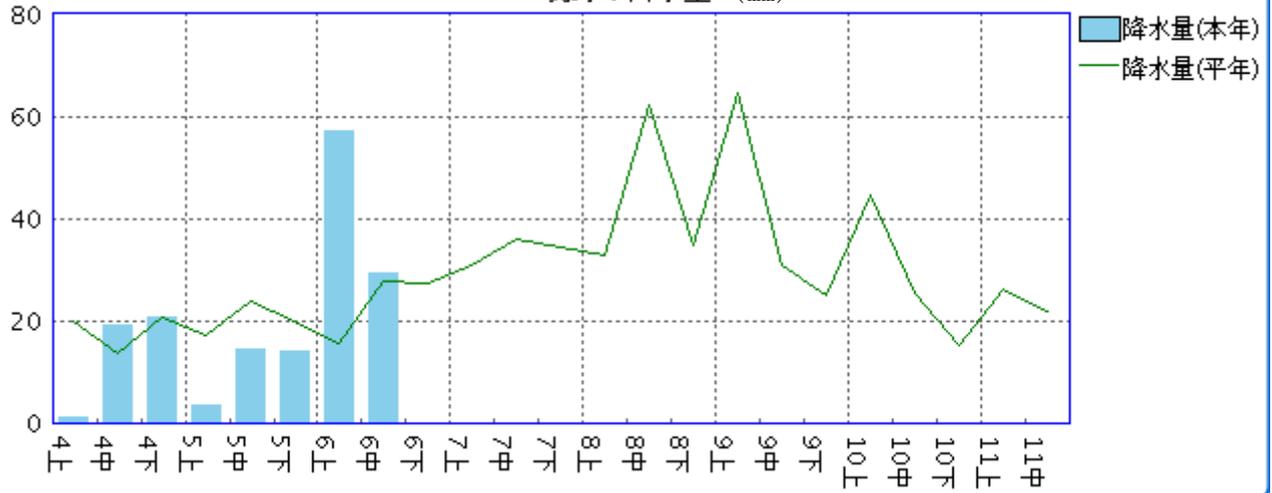
注) 観測値は置戸町境野のアメダスデータである。

10年平均は前10か年間の平均値である。

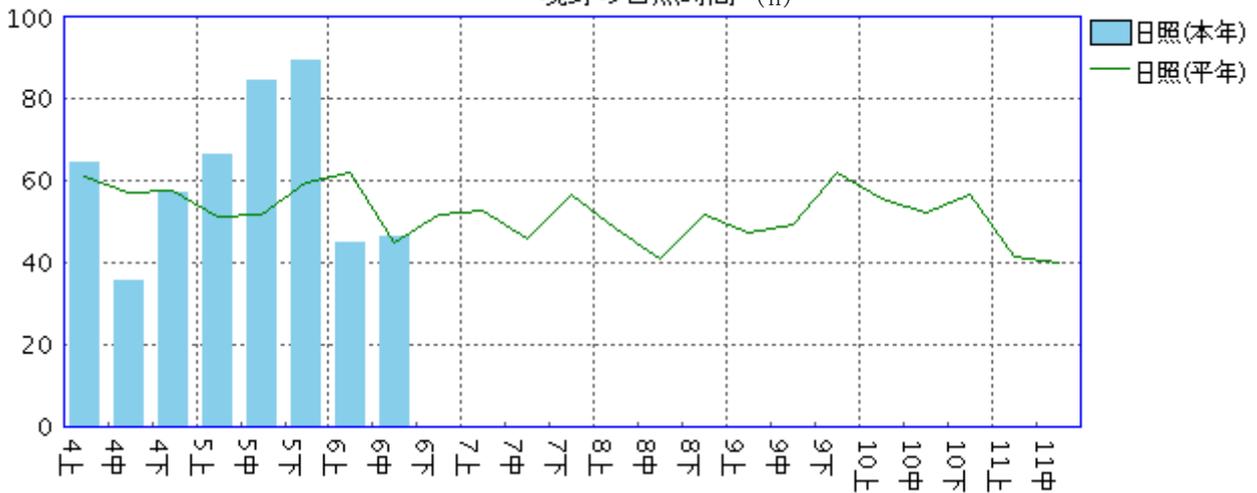
境野の気温 (°C)



境野の降水量 (mm)



境野の日照時間 (h)



## 2. 当場の作況

注) 本作況報告は北海道立総合研究機構北見農業試験場の平年値に対する生育良否に基づいたものであり、オホーツク管内全体を代表するものではありません。

### 1) 秋まき小麦 作況：平年並

事由：5月中旬以降の平均気温が平年より極めて高く推移したが、6月上旬が極めて低かったため、出穂期は平年より1日早い6月8日であった。6月中旬の平均気温はやや低く曇雨天が続いたため、開花の進みはやや緩慢である。草丈、茎数は平年並であった。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	きたほなみ		
	本年	平年	比較
出穂期 (月・日)	6.8	6.9	△1
草丈(cm) (6月20日)	91.9	92.7	△0.8
茎数(本/m <sup>2</sup> ) (6月20日)	794	775	19

注) 平年値は前7か年中、平成22年(最凶)、27年(最豊)を除く5か年の平均。

### 2) 春まき小麦 作況：やや良

事由：5月下旬の平均気温は平年より極めて高かったが、6月上中旬の平均気温が平年より低く推移したことから生育は緩慢となり、草丈は平年並であるが、茎数は平年を上回っている。

以上のことから、目下の作況は「やや良」である。

調査項目	春よ恋			はるきりり		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈(cm) (6月20日)	67.1	67.7	△0.6	66.3	67.8	△1.5
茎数(本/m <sup>2</sup> ) (6月20日)	956	796	160	1015	788	227

注) 平年値は前7か年中、平成21年(最凶)、27年(最豊)を除く5か年の平均。

### 3) とうもろこし 作 況：平年並

事 由：播種は平年より1日遅い5月17日に行った。5月下旬の気温が高かったため、出芽期は平年より4日早かった。出芽後は6月上～中旬の気温が平年より低く推移したため、草丈は平年より低いものの、葉数は概ね平年並である。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	チベリウス		
	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.17	5.16	1
出芽期 (月.日)	5.27	5.31	△4
草丈(cm) (6月20日)	24.2	31.4	△7.2
葉数(枚) (6月20日)	4.3	4.7	△0.4

注) 平年値は前7か年中、平成23年(最豊)、25年(最凶)を除く5か年の平均。

### 4) 大 豆 作 況：不良

事 由：播種は平年より4日早い5月19日に行った。播種後の気温が高かったため、出芽期は平年より8日早かった。出芽後は低温に推移したため生育は停滞し、主茎長、本葉数とも平年を下回っている。

以上のことから、目下の作況は「不良」である。

調査項目	ユキホマレ		
	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.19	5.23	△4
出芽期 (月.日)	5.28	6.5	△8
主茎長(cm) (6月20日)	9.8	12.1	△2.3
本葉数(枚) (6月20日)	0.2	1.3	△1.1

注) 平年値は前7か年中、平成21年(最凶)、23年(最豊)を除く5か年の平均。

## 5) 小豆

作況：不良

事由：播種は平年より4日早い5月19日に行った。播種後の気温が高かったため、出芽期は平年より7～8日早かった。出芽後は低温に推移したため生育は停滞し、主茎長、本葉数とも平年を下回っている。

以上のことから、目下の作況は「不良」である。

調査項目	サホロショウズ			エリモショウズ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.19	5.23	△4	5.19	5.23	△4
出芽期 (月.日)	5.31	6.7	△7	5.31	6.8	△8
主茎長(cm) (6月20日)	3.3	4.1	△0.8	3.3	4.3	△1.0
本葉数(枚) (6月20日)	0.2	0.8	△0.6	0.2	0.8	△0.6

注) 平年値は前7か年中、平成23年(最豊)、24年(最凶)を除く5か年の平均。

## 6) 菜豆

作況：やや不良

事由：播種は平年より4日早い5月19日に行った。播種後の気温が高かったため、出芽期は平年より7日早かった。出芽後は低温に推移したため生育は停滞し、草丈は平年をやや上回ったものの、本葉数は平年を下回っている。

以上のことから、目下の作況は「やや不良」である。

調査項目	大正金時		
	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.19	5.23	△4
出芽期 (月.日)	5.30	6.6	△7
草丈(cm) (6月20日)	11.0	10.1	0.9
本葉数(枚) (6月20日)	0.4	1.0	△0.6

注) 平年値は前7か年中、平成23年(最豊)、25年(最凶)を除く5か年の平均。

7) ばれいしょ 作 況：平年並

事 由：植え付けは平年より2日早い5月10日に行った。5月中～下旬の気温が平年より高かったため、萌芽期は平年より4～5日早かった。しかし、萌芽後は気温が平年より低く経過したため、茎長、茎数はともに平年並であった。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	男爵薯			コナフブキ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
植付期 (月.日)	5.10	5.12	△ 2	5.10	5.12	△ 2
萌芽期 (月.日)	5.29	6. 3	△ 5	5.31	6. 4	△ 4
茎長(cm) (6月20日)	23.2	20.5	2.7	20.7	22.7	△2.0
茎数(本/株) (6月20日)	3.9	3.5	0.4	3.1	3.1	0.0

注) 平年値は前7か年中、平成22年(最凶)、24(最豊)を除く5か年の平均

8) てんさい 作 況：やや不良

事 由：5月下旬の気象は良好であったが、6月上中旬は平均気温が平年より低かったため、生育は停滞した。生葉数は平年並であるものの、草丈、茎葉重および根重は平年を下回った。

以上のことから、目下の作況は「やや不良」である。

調査項目	移植						直播		
	モノホマレ			アーベント			リッカ(参考)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈(cm) (6月20日)	24.1	26.9	△ 2.8	24.0	27.0	△ 3.0	8.8	14.8	△ 6.0
生葉数(枚) (6月20日)	12.6	12.6	0.0	12.3	11.7	0.6	6.2	7.2	△ 1.0
茎葉重(g/個体) (6月20日)	75	111	△ 36	73	104	△ 31	4	17	△ 13
根重(g/個体) (6月20日)	15	23	△ 8	16	23	△ 7	0	1	△ 1

注1) 平年値は前7か年中、平成26年(最豊)、22年(最凶)を除く5か年の平均。

直播「リッカ」は参考品種、平年値は前6か年の平均。

9) 牧 草 (チモシー)

作 況 : 平年並

事 由 : 5月の気温が平年より高く推移したため、1番草の出穂始、出穂期はいずれも平年より4日早く、刈取は平年より4日早い6月17日に行った。

1番草は草丈が平年より8cm低かったが、乾物収量は平年比102%と平年並であった。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目		ノサップ		
		本年	平年	比較
出穂始	(月.日)	6.10	6.14	△ 4
出穂期	(月.日)	6.14	6.18	△ 4
出穂程度	1番草	8.0	7.5	0.5
刈取日	(月.日)	6.17	6.21	△ 4
倒伏程度	1番草	4.5	3.0	1.5
病害罹病程度	1番草	1.0	1.7	△0.7
草丈(cm)	(6月5日)	66	69	△ 3
	1番草	94	102	△ 8
生草収量	1番草	3126	2734	392
乾物率	1番草	19.0	22.3	△ 2.7
乾物収量	1番草	594	580	14
同上平年比	1番草	102	100	2

注) 平年値は前7か年中、平成24年(最豊)、27年(最凶)を除く5か年の平均。

出穂程度は、1:極少~9:極多。

倒伏程度および病害罹病程度は、1:無または微~9:甚。病害は主に斑点病。

## 10) たまねぎ

作 況：平年並

事 由：移植後から5月下旬まで、気温は高く、降水量は少なく推移したことから、生育は停滞していたが、6月以降の気温は低く、適度な降雨もあったことから、生育は徐々に回復した。草丈、生葉数および葉鞘径は、いずれも平年並である。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	スーパー北もみじ			オホーツク222(参考)			北もみじ2000(参考)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈(cm) (6月20日)	31.8	31.5	0.3	47.1	45.3	1.8	33.3	36.8	△3.5
生葉数(枚) (6月20日)	5.7	5.8	△0.1	6.8	6.4	0.4	5.4	5.6	△0.2
葉鞘径(mm) (6月20日)	8.7	8.7	0.0	12.8	11.7	1.1	9.2	9.5	△0.3

注) 平年値は前7か年中、平成23年(最豊)、25年(最凶)を除く5か年の平均。但し、参考品種は前6か年平均。

